

(様式1)

平成30年度 学生の自主的活動プロジェクト企画書

申請者	氏 名	片岡 由耀
	学 籍 番 号	
	学部・研究科名, 学年	

プロジェクトの名称	みんなのおうちプロジェクト	申請金額
		200,000円
プロジェクト団体名	島大Spirits!	
目的・理由	島根県では空き家問題が深刻化している。本プロジェクトは島大生に空き家問題に関心を持ってもらうとともに、地元の方々と協力し、居住以外で持続可能な空き家の利用方法を考え、実践していくことを目的とする。	
活動概要	宍道にある古民家は、地域活性化を志す社会人により、イベント会場として利用されていた。しかし、主催者の多忙により、現在は全く活用されていない。これを借り受け、学生が継続的にイベントを開催し、地域活性化につなげる。我々には地域で活動したいという情熱や時間はあるが、現地に通うための資金が不足しており、本プロジェクトでこれを解決できる。現段階では月に一回程度の頻度で開催を予定している。この際、古民家付近の自然など地域資源を活用する。例えば、裏山の竹を利用して流しそうめんを行ったり、収穫した梅を使ったシロップ作りなどを想定している。地域の方々には、イベント当日だけでなく、企画段階からアドバイザーとして関わってもらう。広報においてはSNSも活用し、積極的に情報を拡散して参加者を募る。また、イベント開催に向けた環境整備として空き家の一部リノベーションも行う。	
主な連携先 (予定を含む。)	みんなのおうち、フラットスタイル	
連携する内容	空き家改修時の指導、イベント時の技術指導	
アドバイザー教員	所属部署	氏 名
	農生命学科系	山口 陽子
期待される効果	・学生の空き家問題への関心、問題意識の向上 ・イベントの企画、運営を通して問題解決能力の向上や学生の成長を図る ・地元の社会人との交流によるコミュニケーション能力の向上、自身の将来について考えるきっかけづくり	
成果の公表方法	Facebook等のSNS、団体HP、改修後の空き家での活動報告会など	

- ※ 1)これまでに関連する取組みや実績が紹介された記事など、参考となる資料があれば添付すること。  
2)備品等はカタログ、見積書を添付すること。

アドバイザー教員印	申請者印

# みんなのおうちプロジェクト 成果報告

みんなのおうち  
プロジェクト  
SHINJI  
みんなの  
おうち  
Facebook みんなのおうち×島スピ



# みんなのおうちプロジェクトについて



宍道町にある古民家

所有者の多忙により活動  
されておらず



イベント開催を通して地  
域活性化につなげよう！

# みんなのおうちプロジェクトについて

## 目的・期待される効果

学生の空き家問題への課題、問題意識の向上

イベントの企画・運営を通じた問題解決能力の向上

空き家を拠点とした地域活動方法を考える

地域の人との交流

## 活動内容

- 5月 梅シロップづくり
- 6月 燻製イベント
- 7月 流しそうめんイベント
- 8月 夏休みキャンプ企画
- 11月 ハロウィン・秋の味覚イベント





## 課題・改善点

もっと地域の人との交流ができた

## みんなのおうちの現状とこれから

買い手が見つき、売却



みんなのおうちプロジェクトは今年度で終了するが、ここで得たノウハウや反省点を今後の活動に活かしていきます。

ご清聴ありがとうございました。